



32ヶ国語テキスト翻訳機

GT-M32i / GT-M32a

説明書(日本語版)

有限会社東江物産

目次

1. 安全上のご注意	1
本体取り扱い上のご注意	1
電池取り扱い上のご注意	1
2. 仕様一覧	2
3. 各部の名称	5
電池・リセットスイッチ・接続	5
キーボード	6
4. 設定言語(メニュー表示を日本語に変更する)	7
5. USB接続	8
6. 内蔵説明書(英語)について	9
7. 設定	9
8. 日本語入力について	11
入力方法	11
漢字変換	12
日本語入力のヒント	12
9. テキスト(文章)翻訳	15
10. 辞書機能	17
11. 学習機能	19
英語学習	19
フランス語、スペイン語、ポルトガル語、ドイツ語、ロシア語	21
会話・文例集	22
ユーザー辞書	23
12. 計算機	24
13. 時差計算	24
14. 通貨変換	24
15. 度量衡変換	25
16. ボイスレコーダー(音声メモ)	26
17. ゲーム	26
18. テキストファイルリーダー	26

1. 安全上のご注意

この度は32ヶ国語テキスト翻訳機をお買い上げ頂き有難うございます。

ここには、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害、本機の故障を未然に防止するための注意事項を記載していますので、必ずお守りください。

1.1 本体取扱い上のご注意

- 万一、異常な匂いがしたり、発熱・発煙した場合はただちに電源を切り、当社までご相談ください。火災や故障の恐れがあります。
- 本機は精密機械ですので強い衝撃を与えたり重いものを乗せたりしないでください。
- 本機を濡らしたり、湿度の高いところで使用・保管したりしないでください。
- 本機をベンジン等の溶剤や水等で濡れた布で拭かないでください。
- 直射日光の強いところや高温下で使用・保管しないでください。
- 本機を分解したり、修理したりしないでください。保証範囲外になります。
- 子供の手の届かないところで使用・保管してください。けがや事故の原因になります。
- 電子機器の使用が制限されている場所で使用しないでください。
- 自動車、自転車などの運転中に使用しないでください。
- この取扱説明書をお手元に大切に保管して注意事項をお守りください。

1.2 電池取扱い上のご注意

電池の取扱い方を間違えると、液漏れや破損などにより、機器の故障や事故の原因となりますので、下記取扱い方法を守ってください。

- 子供の手の届かないところに保管してください。
- 万一、電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。
- ショート(短絡)させたり分解しないでください。液漏れ・発熱・破裂等の原因になります。
- 熱を加えたり、火の中に入れたりしないでください。液漏れ・発熱・破裂等の原因になります。
- 水などに濡らさないでください。液漏れ・発熱・破裂等の原因になります。
- 万一、液漏れを起こして目や口などに入ったり場合や皮膚や衣服等に付着した場合は、きれいに水で洗い流して、すぐに医師の治療を受けてください。
- 使用できる電池は単4アルカリ電池×2本です。
- リチウム電池や充電電池等は事故や故障の原因になりますので絶対に使用しないでください。
- 電池交換時は2本同時購入した新品アルカリ電池を使用してください。
- 消耗の度合いが異なるアルカリ電池を混在させて使用しないでください。
- 使用済みのアルカリ電池は、所属する自治体の指定する方法で処分してください。

2. 仕様一覧

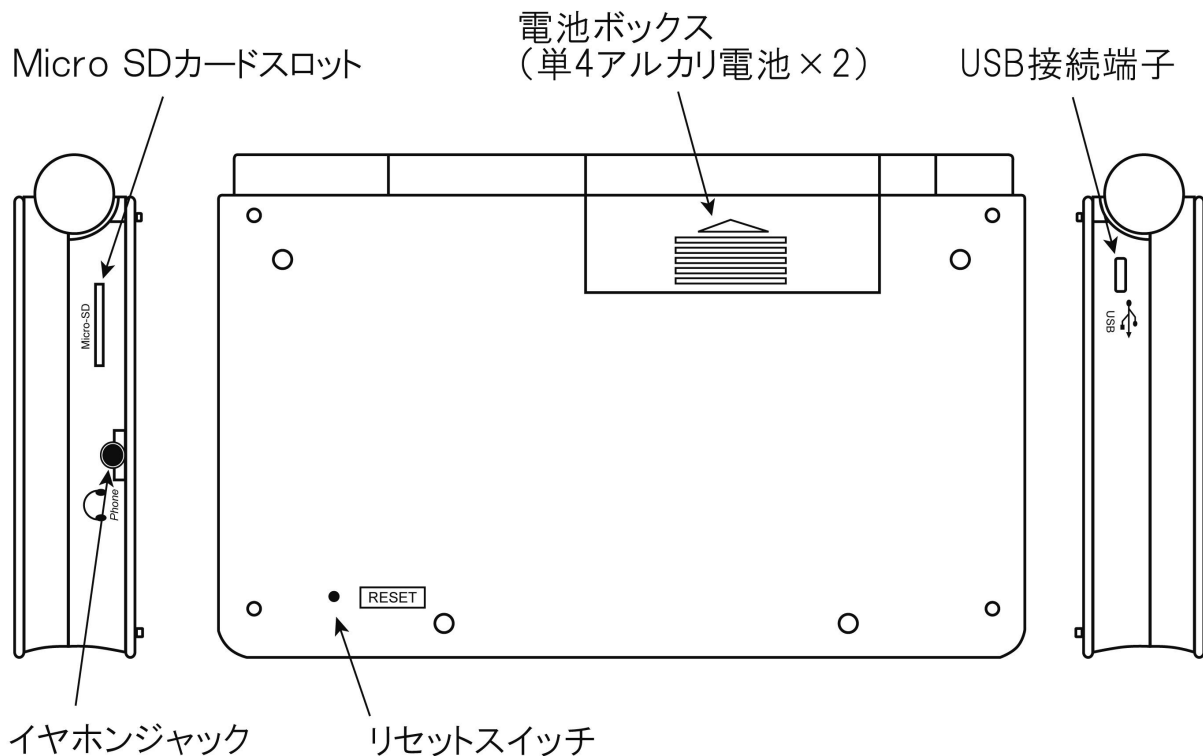
型番	GT-M32i	GT-M32a
テキスト翻訳言語 (共通17言語)	Arabic (アラビア語) Chinese (中国語) Danish (デンマーク語) Dutch (オランダ語) English (英語) Finnish (フィンランド語) French (フランス語) German (ドイツ語) Italian (イタリア語) Japanese (日本語) Korean (韓国語) Norwegian (ノルウェー語) Portuguese (ポルトガル語) Russian (ロシア語) Spanish (スペイン語) Swedish (スウェーデン語) Turkish (トルコ語)	
(機種別15言語)	Bulgarian (ブルガリア語) Croatian (クロアチア語) Czech (チェコ語) Estonian (エストニア語) Greek (ギリシャ語) Hebrew (ヘブライ語) Hungarian (ハンガリー語) Latvian (ラトビア語) Lithuanian (リトアニア語) Persian (ペルシャ語) Polish (ポーランド語) Romanian (ルーマニア語) Serbian (セルビア語) Slovakian (スロバキア語) Slovenian (セルビア語)	Bengali (ベンガル語) Cambodian (カンボジア語) Fillipino (フィリピン語) Hindi (ヒンディー語) Indonesian (インドネシア語) Laos (ラオス語) Malay (マレー語) Malayalam (マラヤーラム語) Myanmar (ミャンマー語) Nepali (ネパール語) Shinhalese (シンハラ語) Tamil (タミール語) Thai (タイ語) Uldu (ウルドゥ語) Vietnamese (ベトナム語)
辞書 収録語数	多言語辞典 (32ヶ国語ポケット辞典) 約 89.6 万語 (約 28,000 語×32 言語)	多言語辞典 (32ヶ国語ポケット辞典) 約 89.6 万語 (約 28,000 語×32 言語)
	オックスフォード米語辞典 (Oxford American Dictionary) 約 25 万単語	
英語学習機能	音声付き英語学習機能 動詞活用・名詞/形容詞語形変化・同意語/反意語・不規則動詞・フォニックス (正音法/発音学)・対話 (会話練習)・テスト (単語ゲーム)	
言語学習機能	活用・語形変化	
	French (フランス語) German (ドイツ語) Italian (イタリア語) Polish (ポーランド語) Portuguese (ポルトガル語)	French (フランス語) German (ドイツ語) Italian (イタリア語) Portuguese (ポルトガル語) Russian (ロシア語)

	Russian (ロシア語) Spanish (スペイン語)	Spanish (スペイン語)
Collins 文例集 Collins Phrases	文例数：約 2,000 (音声付) / 1 言語	
(共通20言語)	Arabic (アラビア語) Chinese (中国語) Danish (デンマーク語) Dutch (オランダ語) English (GB (イギリス) 英語) English (US (アメリカ) 米語) Finnish (フィンランド語) French (フランス語) German (ドイツ語) Italian (イタリア語) Japanese (日本語) Korean (韓国語) Norwegian (ノルウェー語) Portuguese (EU (欧州) ポルトガル語) Portuguese (BZ (ブラジル) ポルトガル語) Russian (ロシア語) Spanish (EU (欧州) スペイン語) Spanish (SA (南米) スペイン語) Swedish (スウェーデン語) Turkish (トルコ語)	
(機種別言語)	Croatian (クロアチア語) Czech (チェコ語) Greek (ギリシャ語) Polish (ポーランド語)	Indonesian (インドネシア語) Sinhalese (シンハラ語) Tamil (タミール語) Thai (タイ語) Vietnamese (ベトナム語)
COMET 文例集 COMET Phrases	文例数: 32 ヶ言語・約 73,600 (約 2,300 (音声付) / 1 言語)	
(共通17言語)	Arabic (アラビア語) Chinese (中国語) Danish (デンマーク語) Dutch (オランダ語) English (英語) Finnish (フィンランド語) French (フランス語) German (ドイツ語) Italian (イタリア語) Japanese (日本語) Korean (韓国語) Norwegian (ノルウェー語) Portuguese (ポルトガル語) Russian (ロシア語) Spanish (スペイン語) Swedish (スウェーデン語) Turkish (トルコ語)	

(機種別15言語)	Bulgarian(ブルガリア語) Croatian(クロアチア語) Czech(チェコ語) Estonian(エストニア語) Greek(ギリシャ語) Hebrew(ヘブライ語) Hungarian(ハンガリー語) Latvian(ラトビア語) Lithuanian(リトアニア語) Persian(ペルシャ語) Polish(ポーランド語) Romanian(ルーマニア語) Serbian(セルビア語) Slovakian(スロバキア語) Slovenian(セルビア語)	Bengali(ベンガル語) Cambodian(カンボジア語) Fillipino(フィリピン語) Hindi(ヒンディー語) Indonesian(インドネシア語) Laos(ラオス語) Malay(マレー語) Malayalam(マラヤーラム語) Myanmar(ミャンマー語) Nepali(ネパール語) Shinhalese(シンハラ語) Tamil(タミール語) Thai(タイ語) Uldu(ウルドゥ語) Vietnamese(ベトナム語)
録音機能	wav 形式 容量:50MB(約 20 分)	
記録機能	ユーザ辞書 検索履歴 お気に入り機能(検索結果登録)	
サイズ表	衣服(アメリカ,イギリス,日本,ドイツ(女性のみ),ヨーロッパ) 靴(アメリカ,イギリス,イタリア,日本,フランス,スペイン)	
計算機能	時差計算機能 12 桁メモリー機能付き電卓 度量衡変換(温度、長さ、面積、重量等) 通貨変換(8種設定可能)	
ゲーム	3種類	
外部接続	USB(対応 OS: Windows XP / 7 / 8 プリインストールパソコン) MicroSD カードスロット(～8GB)	
表示	119×120 DOT MATRIX バックライト付き	
サイズ	81(W) × 131(D) × 20(H) [mm] (凸部を除く)	
重量	約 202g (電池重量を含む)	
電源	単 4 アルカリ電池(AAA) × 2 USB電源	
付属品	日本語 PDF 版取扱説明書(SD カード) 英語版取扱説明書(本体に内蔵) クイックスタートガイド／日本語入力のヒント USB接続ケーブル イヤホン 単 4 アルカリ電池 × 2* * 付属の電池は動作確認用です。電池寿命が仕様より短い場合があります。	

3. 各部の名称

3.1 接続・電池・リセットスイッチ



電池ボックス

本機に使用できる電池は単4アルカリ電池×2本です。他種の電池(リチウム電池や充電電池等)は使用できません。

リセットスイッチ

本体背面のリセットスイッチをペン先などで押すと、工場出荷状態に戻ります。動作が不安定になった場合などにこのボタンを押すと、本体がリセットされ、工場出荷後最初に電源を入れた時の状態に戻ります。

USB接続端子

付属のUSBケーブルでパソコンやUSB電源機器と接続すると、USBから供給される電源で動作することができます。また、接続時にUSBモードを選択するとボイスレコーダー機能で録音したファイルをパソコンで読み出すことができます。

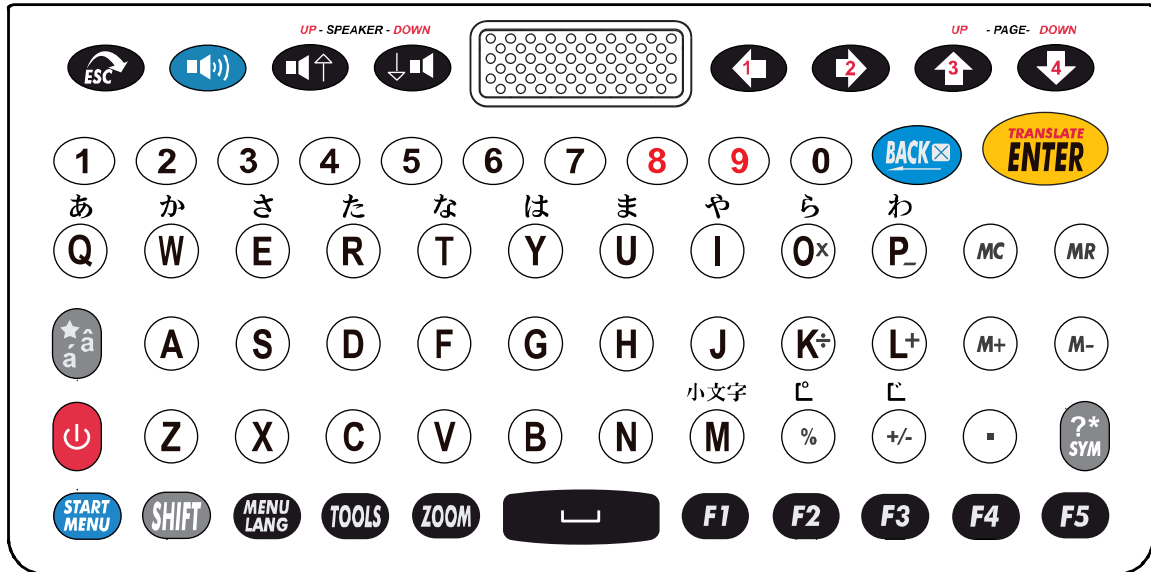
イヤホンジャック

付属のイヤホンを接続すると、収録している音声をより良い音で聞くことができます。

Micro SDカードスロット

MicroSD カードの英語テキストファイル(*.txt (文字コード:EUC))を表示することができます。

3.2 キーボード



電源スイッチ



START MENU: 初期画面(テキスト翻訳の言語選択画面)を表示します。



言語入力方法(入力日本語入力時は かな入力/ローマ字入力)を切替えます。
アクセント記号のある言語入力時はアクセント記号を入力します。
辞書表示中はその単語を「お気に入り」に登録します。



SHIFT: 大文字小文字を切替えます。



MENU LANG: 設定言語(メニューに表示する言語)の選択画面を表示します。



TOOLS: 各種機能の選択メニューを表示します。



ZOOM: 文字を拡大表示します(翻訳機能・辞書機能使用時)。



ESC : ひとつ前の画面に戻ります。



(音声を収録している)単語・文例をネイティブ音声で読み上げます。
テキスト翻訳した英語・中国語を読み上げます。



上下方向に1行スクロール表示します。カーソルを上下方向に移動します。



カーソルを左右方向に移動します。



上下方向に1頁スクロール表示します。カーソルを上下方向に移動します。



BACK : 文字入力時にカーソルの前1文字を消去します。



ENTER : 決定・実行 翻訳や計算を開始します。



記号文字を入力します。



かなを漢字に変換します。
アルファベット入力時は空白(スペース)を入力します。



F(Function) :

画面下部に反転表示する機能に割り振られます。
表示がない場合は機能しません。

4. 設定言語（メニュー表示言語を日本語に変更する）

MENU LANG を押すと、設定言語（操作メニュー画面に表示する言語）一覧をそれぞれの言語の文字で表示します。

1 2 3 4 で日本語を選択して **ENTER** を押すと、テキスト翻訳のメインページを日本語で表示します。

設定言語				
عربي	Български	中文	Hrvatski	Český
Dansk	Nederlands	English	Eesti	Suomi
Française	Deutsch	Ελληνική	ქართული	Magyar
Italiano	日本語	한국	Latviešu	Lietuvių
Norsk	فارسی	Polski	Português	Română
Русский	Srpski	Slovenský	Slovenščini	Español
Svensk	Türkçe			

GT-M32i

設定言語				
عربي	বাংলা	ភាសាខ្មែរ	中文	Dansk
Nederlands	English	Filipino	Suomi	Française
Deutsch	हिन्दी	Indonesia	Italiano	日本語
한국	මලයාලම්	Melayu	മലയാളം	සිංහල
नेपाली	Norsk	Português	Русский	தமிழ்
Español	Svensk	தமிழ்	ไทย	Türkçe
اردو	Việt			

GT-M32a

電池交換後の初回電源投入時、リセット起動時、電池動作時のオートパワーオフ後と長時間オフ後の起動時にも、この設定言語（操作メニュー画面に表示する言語）の選択画面を表示します。

他の言語に設定するには **MENU LANG** を押して、同様に設定言語を選択します。

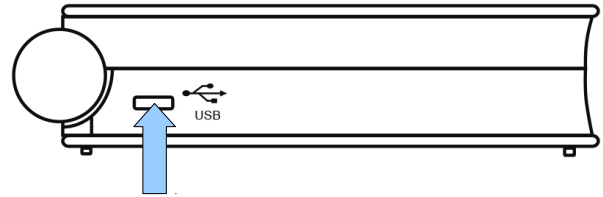
他の言語を選択してメニューが読めなくなってしまった場合などは、**MENU LANG** を押して再度設定言語を選択してください。

5. USB接続について

USB 電源

本機はUSBからの電源供給に対応しています。

付属のUSBケーブルを使用して、電源供給可能なパソコン、またはUSB電源機器のUSBポートに接続してください。接続と同時に本機の電源が入ります。



長時間使用したい場合など電池の消耗を気にせずに使用できます。


USBから電源が供給され続けている場合は、オートパワーオフ後と長時間オフ後の起動時画面が、(設定言語一覧ではなく)前回終了時の画面表示になります。

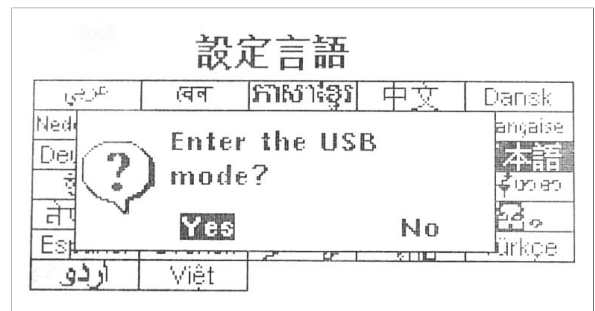
PCとの接続


接続時にUSBモードを選択すると、USB マスストレージデバイスとして動作します。

- ・ボイスレコーダー機能(P.26)で録音したファイルをパソコン*で読み出すことができます。
- ・MicroSD カードリーダーとして動作します(接続前にカードを挿入しておいてください)。

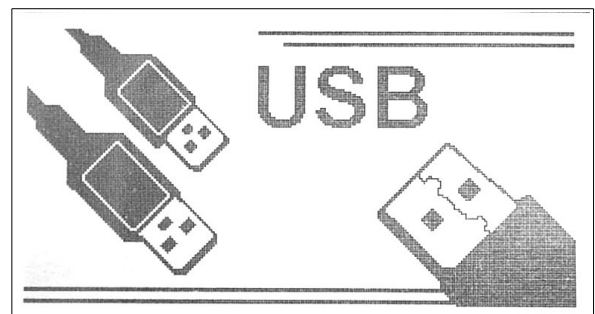
電源を入れてパソコン*に接続すると USB モード選択画面を表示します(リセット後などで電源投入時に設定言語画面が表示される場合は一度設定言語を選択してから PC に接続してください)。

PC から本機内のファイルにアクセスしたい場合は「Yes」、**電源だけ使用する場合は「No」を選択して**  を押してください。



電池が装填されていない場合は、接続と同時に電源が入ったら設定言語を選択して  を押すと USB モード選択画面を表示します。

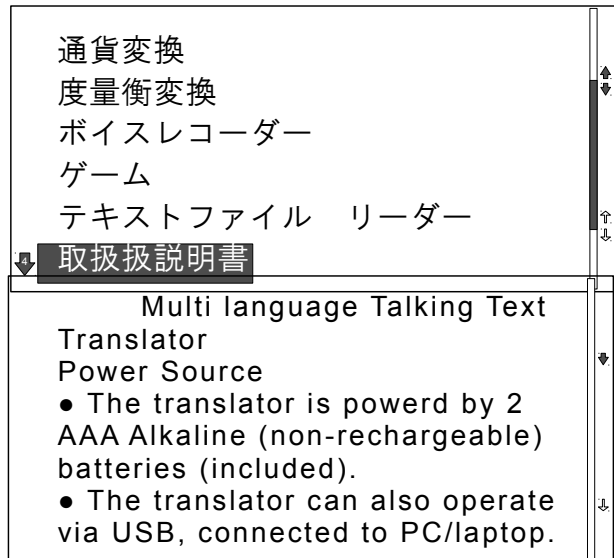
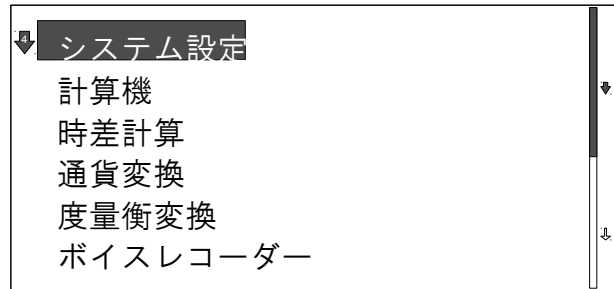
パソコンの OS や設定によっては、MicroSD カードを挿入した状態で接続しないと本機を認識しない場合もありますのでご注意ください。



* 動作確認ができていないパソコンは Windows XP / VISTA / 7 / 8 プリインストールパソコンです。

6. 内蔵取扱説明書(英語)について

1. **TOOLS** を押して機能サブメニューを表示します。
2. **↑** **↓** **3** **4** で「取扱説明書」を選択して **ENTER** を押すと、本体に内蔵している取扱説明書(英文)を表示します。
3. **↑** **↓** **3** **4** で縦方向にスクロールして読んでください。



7. 設定

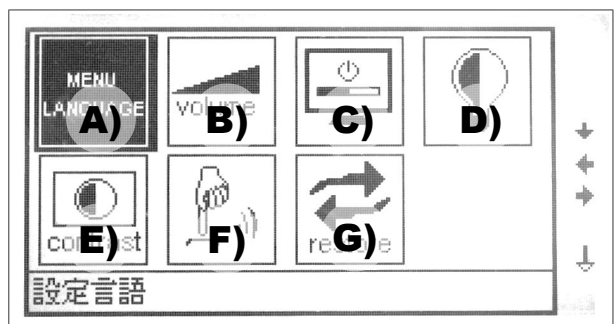
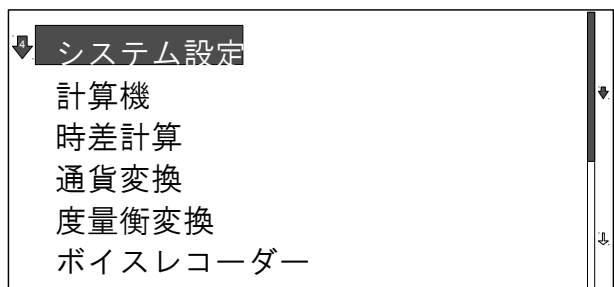
TOOLS を押して機能サブメニューを表示します。

そのまま「システム設定」を選択して **ENTER** を押すと機能設定のアイコン画面を表示します。

↑ **↓** **1** **2** **3** **4** でアイコンを選択して **ENTER** を押すとそれぞれの設定画面を表示しますので、同様に設定項目を選択して **ENTER** を押します。

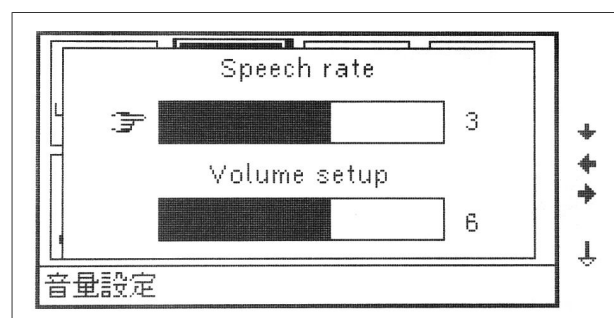
A) 設定言語

「4. 言語設定」と同じです。画面に表示するメニューの言語を設定します。



B) 音量設定

「Speech rate (音声速度)」または「Volume setup (音量設定)」を選択して、速度と音量を設定します。



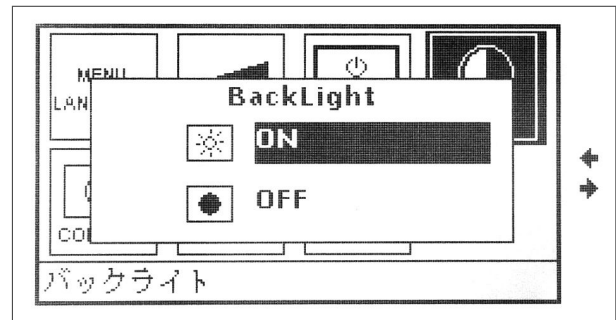
C) オートパワーオフ時間

キー操作がないときに電源が切れるまでの時間を「3 Minutes (3分)」、「5 Minutes (5分)」、「10 Minutes (10分)」から選択します。



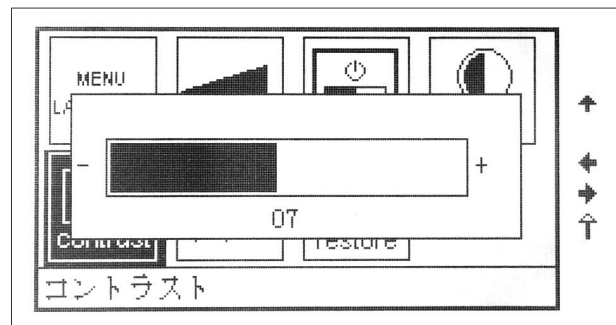
D) バックライト

液晶画面のバックライト (Back Light) の ON/OFF を選択します。電池を長持ちさせたい場合は OFF に設定してください。



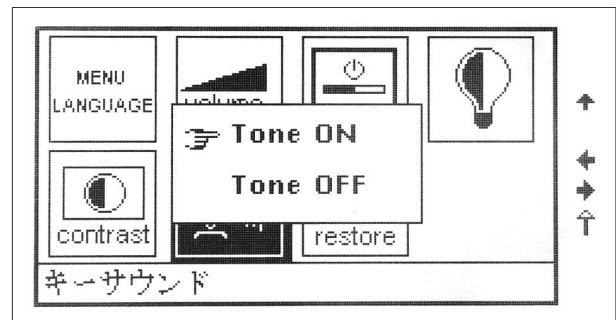
E) コントラスト

液晶画面のコントラストを 15 段階 (1～15) で設定します。



F) キーサウンド

「ピッ」というキー操作音の ON/OFF を設定します。「Tone ON」を選択すると ON、「Tone OFF」を選択すると OFF になります。




G) Restore to Factory default

「Yes」を選択してを押すと、全ての設定を工場出荷時の設定に戻します。




8. 日本語入力について

テキスト翻訳に入力する日本語文章は一度画面下部の漢字変換フィールドに入力した後、「かな」のまま、または「漢字」に変換して  で上部の翻訳フィールドに入力します。




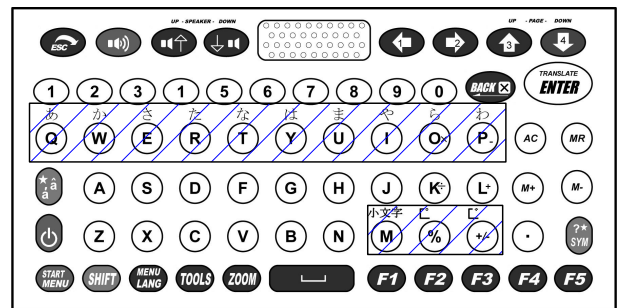
8.1 入力方法

日本語入力の状態で  を押すと、携帯電話のあかさたな入力と似た「かな入力」と「ローマ字入力」を切り替えることができます。

かな入力

かな入力では「あ(Q),か(W),さ(E),た(R),な(T),は(Y),ま(U),や(I),ら(O),わ(P)」キーを使用して、携帯電話のかな入力と同様、「あ」を1回押すと「あ」、2回押すと「い」、3回押すと「う」というように漢字変換エリアに入力します。

漢字変換エリアの文字は  を押すと翻訳エリアに移動します。



漢字変換エリアに入力した”かな”は入力後約3秒経過すると文字が確定します。行頭文字を複数回押す必要がある場合は3秒以内に連続して押してください。

「あい」のように同じ行頭文字のかなを連続して入力するときは、約3秒の間隔をあけて入力したのかなを確定してから次のかなを入力します。

濁点は「`(+/-)」, 半濁点は「°(%)」、小文字は「小文字(M)」キーで入力後に変換します。

記号やカタカナ長音記号(ボール、ページ等)の入力方法

 を押して記号一覧を表示し、    で選択して  を押すと漢字変換エリアに記号文字が入ります。

ローマ字入力




ローマ字入力はローマ字表記のアルファベットをタイプして、漢字変換エリアに入力します。

カタカナ長音表記は "H" を付けて入力します(例: ボール"BOHRU", ゲーム"GEHMU"等)。また「タクシー」のように長音で終わる単語を入力する場合は、"H" に続けて母音(A,I,U,E,O)以外のキー(例: "HJ", "HN"等)を押すと「ー」を入力することができます。

8.2 漢字変換

画面下部の漢字変換フィールドに入力したかな文字を漢字・熟語に変換することができます。

漢字の読みを漢字変換フィールドに入力して  を押すと単語・熟語のリストを表示します。

  で漢字・熟語を選択して  を押すと漢字変換エリアに漢字・熟語が入ります。

テキスト翻訳の際、漢字混じりの文章の方が「かな」だけの文章よりも翻訳精度が上がります。

次項「8.3 日本語入力のヒント」または付属の「クイックスタートガイド」をご参照ください。

8.3 日本語入力のヒント（テキスト翻訳の精度が高くなります。）

- ・主語を必ず入れること * 食べたい⇒**私は**食べたい
- ・単語はなるべく漢字変換すること
 - 例外：これ、ここ、そこ、あれ、いつ、どこ、どれ、どのくらい、いくら、なぜ等は ひらがな が良い
- ・動詞はなるべく基本{形を使用 * 歩きます⇒**歩く**、食べます⇒**食べる**
- ・丁寧語・尊敬語・謙譲語は入力しない * ～されますか⇒～するか
- ・単語は基本{形を入力してから修正する * よろこぶ⇒(**漢字変換**) **喜ぶ**⇒(**修正**) **喜んだ**⇒
- ・疑問詞は文章の先頭に置く
- ・文章中のカタカナ(外来語) は基本{的に認識しない(単語のみであれば認識できる)。
- ・過去形は認識が不完全。
- ・未来形は「～でしょう」を最後に入れると認識する。
- ・単語を認識しない場合は同義語を試す。 * 帰る⇒**戻る** 喋る⇒**話す** 建てる⇒**建設する** 等
- ・可能文は「動詞の基本{形}+「できる」と入力(「～れる」「～られる」は受動態として認識する)
 - * 走る+できる ⇒ **走ることができる**
- ・命令文では「どうぞ」で”Please”、「～しましょう」で“Let’s”になる。
 - * 「**下さい**」は避ける
- ・否定命令文は認識が難しい(肯定命令文を使用する)。
 - * 走るな⇒**止まれ**
- ・助詞の「と」⇒”and”として認識 「に」⇒”to”又は”into”として認識する。
- ・「一緒に」⇒”with”、「～によって」⇒”by”として認識する。
- ・複文はなるべく 単文に分けて翻訳する(複文=2 つの文が合わさって1つの文章になるもの)
- ・長い文章では「、」を使って区切る * 句読点(、) は記号キー から選択して入力

具体例

現在形

あれは私の荷物です That is my baggage.
私は毎日歩く I walk every day.

* 「これ this」は認識しにくい
* 「歩きます」でも○

現在・否定文

それは私の荷物ではない It's not my baggage.
彼は泳ぎません He does not swim.
私は出かけるしません I will not go out.

* 「動詞基本(形+しません)」と入力
* 「動詞基本(形+しません)」と入力

現在・疑問文

それは彼女の財布ですか It is her purse?
彼らは勉強するか They study?
いつ彼は来るか When he will come?
何時に私たちは出発するのですか What time will we departure?
どこですか私の服は Where is my clothes?
どのくらい私は待つですか How long will I wait?
いくら金はあるか How much money have you.
いくらですかこの果物 How much is this? Fruit
なぜあなたは自動車に乗るのか Why did you get on in the car?
なぜあなたは会社を辞めるのか Why are you leaving the company?
何ですかこれは What is this?
どちらが好きですか Which do you like?
りんごと梨どちらが好きか Which do you like apples and pears
誰ですか彼は Who is he?
誰ですかあの婦人は Who is that woman?

* 「するのですか」でも○
* 疑問詞は文の先頭に入力する
* 「なんじ」⇒「何時」
* 「何処」は入力しない
* “how much” になる場合もある
* 「お金」は×
* 「幾ら」は×
* 「何故」は入力しない。過去形になる
* 「何」「なに」「どれ」共に ok
* “you” が自然に入る
* you 以外の主語では「何」を使う
* 「だれ」でも○

過去形

私は歩いた I walk

* 過去形にならないことがある

過去・否定文

彼は勉強しなかった He did not study.

過去・疑問文

彼女は来たですか She came?

* 「きた」では認識しない。
「くる」⇒「来る」⇒「来た」に修正

未来形

あなたは歩くでしょう You will walk

* 「でしょう」⇒未来形 (will)

未来・疑問文

あなたは明日、大学へ行くでしょうか Are you tomorrow, will go to college?

未来・否定文

彼は明日大学に行きませんでしょう He will not go to University tomorrow.

可能文

彼は中国語を話すできる He can speak Mandarin.

* 動詞基本形 + 「できる」 = 可能文
* 「～こと」の認識が困難
* 「～れる」は受動態として認識

可能・疑問文

彼は英語を話すできますか He can speak English?

可能・否定文

私は英語を話すできません I can not speak English.

命令文

駅まで走る (走れ) Run to the station.
 どうぞ中へ入る Please come in.
 食事しましょう Let's meal.
 電車に乗りましょう Let's take a train.

* 「どうぞ」→Please と認識
 * 「～しましょう」「～ましょう」⇒Let's
 * 「汽車」は誤認する

否定・命令文 (「止まるな!」は×)

止まるしない do not stop.

* 動詞基本形 + 「しない」否定は避ける

受動態

私は男によって殴られた I beaten by a man

* 「～に」は to または into

* 「～によって」は by

受動・否定文

私は先生によって賞賛されるなかつた I could not be praised by the teacher.

受動・疑問文

* なるべく能動態で入力

例: 私は彼に殴られた→彼は私を殴った

彼は男によって倒されたのですか He was brought down by man?

彼は男によって倒されるか He will be brought down by the man?

現在進行形

彼は英語を勉強している He is studying English.

複文

複文はなるべく単文に分けて入力する (句読点(、)は記号キー から選択して入力

私はご飯を食べた後、英語を勉強します I eat rice, after will study English.

私はご飯を食べる、そして英語を勉強する I eat a meal And to study English.

私は色が赤い鉛筆を持っています I am a red pencil to the color. (誤訳する)

私は赤い鉛筆を持っています I have a red pencil.

彼女が帰宅したので私は喜んだ She is so glad I am home. (誤訳する)

彼女は帰宅した、だから私は喜んだ She came home,. So I was delighted.

時刻は 1 時、1 1 時 が認識できない。

「可能・疑問・過去形」、「可能・否定・過去形」は翻訳不能。

9. テキスト(文章)翻訳

任意の入力単語や文章を他の31ヶ国語に翻訳します。

1. キーボード左下の **START MENU** を押すと、入力言語と翻訳先言語を選択する画面を表示します。



GT-M32a

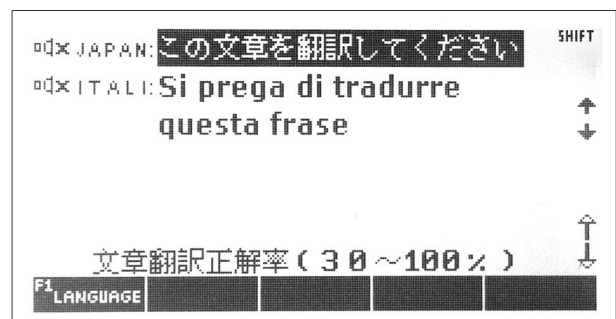
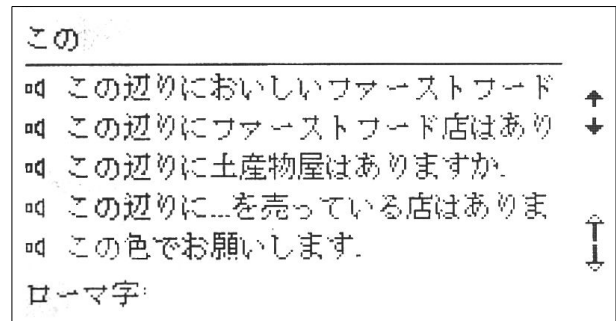


GT-M32i

2. **3** で入力 (From) と翻訳先 (To) を切り替え **1** **2** でそれぞれ言語を選択して **ENTER** を押すとテキスト入力画面を表示します。
3. 任意の単語・文章を入力して **ENTER** を押すと文例または入力した文章の翻訳を表示します。

単語入力の場合は「入力した単語を含む文例」を収録順に表示します。

4. 文章入力の場合は、入力途中にその入力文字で始まる収録単語と文例のリスト (日本語入力で未入力の場合は「あ」から始まる単語・文例) を50音順に表示します。左端のアイコン (🔊) 表示は、単語・文例がネイティブ音声を収録していることを意味し、**🔊** **🔊** で選択して **🔊** を押すと音声を聞くことができます。



5. Fキーの機能

Fキーは機能が画面下部に表示されない場合は無効です。例えば、音声が入力されていない単語や文章を表示しているときは **F2** の機能は画面に表示されません。

a) **F1** LANGUAGE (言語)

他の言語に翻訳します。翻訳を表示した状態で **F1** を押して言語選択画面を表示したら、**1** **2** で翻訳先言語を選択して **ENTER** を押すとその言語に翻訳します。

b) **F2** VOICE RECORD (音声録音)

音声を収録している単語・文例を表示しているときは、ネイティブ音声の再生に続いて自分の音声を録音して、発音を比較練習することができます。

c) **F3** / **F4** SEARCH DICTIONARY (辞書検索)

辞書に収録している言語に翻訳したとき、**1** **2** で翻訳文中の単語にカーソルを移動して **ENTER** を押すと、収録している辞書の内容を表示します。

d) **F5** PHRASE

その単語に関連する文例を表示します。



6. 発音させる

翻訳先の言語が英語または中国語の場合は **EN** を表示し、収録している単語音声を合成して文章を発音させることができます。

3 **4** で文章を選択 (反転表示) して **EN** を押すと文章全体を発音し、**1** **2** で単語を選択 (下線表示) して **EN** を押すと選択した単語を発音します。

他の言語でも多言語辞典に収録している単語や文例は **EN** を表示し、発音させることができます。



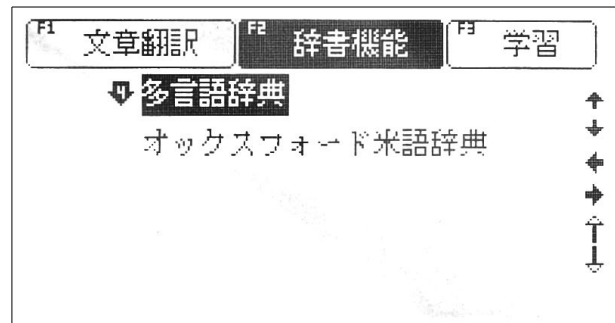
【注意事項】

- ◆ 主語などを省略した文章は、翻訳精度が極端に下がります。
- ◆ 日本語と他の言語間の翻訳精度は直訳レベルになる場合があります。
- ◆ 「日本語入力のヒント(P.12)」をご参照ください。
- ◆ 翻訳に時間がかかる場合があります(入力文章が長いと翻訳時間も長くなります)。
- ◆ 辞書を収録していない言語の文中にカーソルを移動することはできません。

10. 辞書機能

本機には多言語辞典とオックスフォード米語辞典を収録しています。

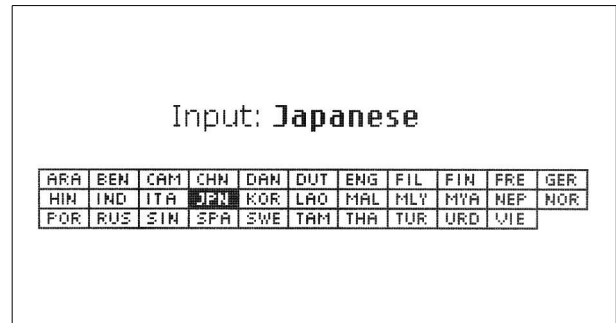
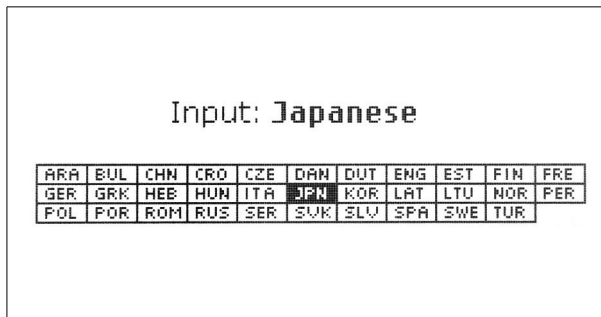
1. **START MENU** を押して初期画面を表示した後 **F2** を押すと辞書のリストを表示します。
2. **↑** **↓** で辞書を選択して **ENTER** を押すと、辞書の入力画面を表示します。



多言語辞典

多言語辞典の機能は GT-M32i/a 共通ですが、言語が異なります。

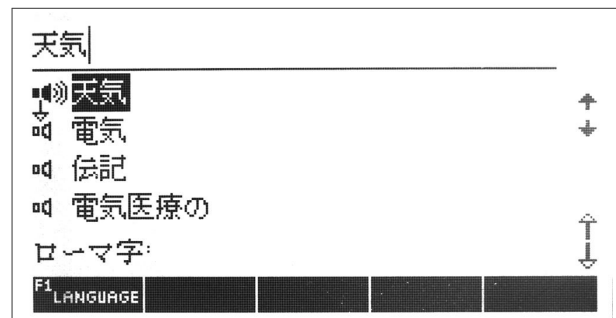
1. 「多言語辞典」を選択して **ENTER** を押すと、入力画面表示の前に入力言語選択画面を表示しますので、入力する言語を選択して **ENTER** を押してください。



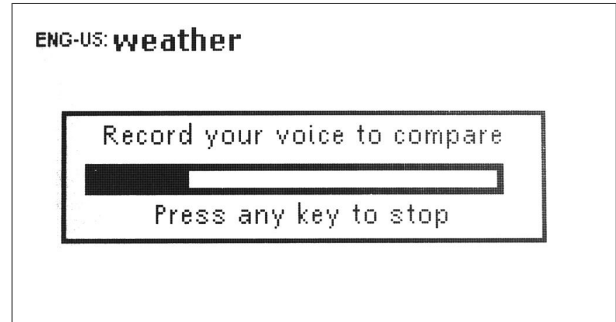
2. 単語を入力して **ENTER** を押すと辞書の内容を表示します。単語の入力途中には入力中の文字で始まる単語を表示するので **↑** **↓** **←** **→** **↑** **↓** で選択することもできます。

左端の **🔊** 表示は、ネイティブ音声を収録していることを意味し、**↑** **↓** で選択して **🔊** を押すと音声を聞くことができます。

3. 他に辞書を持つ言語にカーソルを合わせると「F3 SEARCH DICTIONARY」が表示されます。**←** **→** で辞書の解説文内の単語にカーソルを移動して **ENTER** を押すとその単語を他の辞書で検索することができます。



4. カーソルを合わせた単語の音声データを収録している場合は画面右端にを表示し、でネイティブ音声を聞くことができます。
「F2 VOICE RECORD」も有効になり、ネイティブ音声に続いて録音し、発音練習することができます。



5. Fキーの機能

Fキーは機能が画面下部に表示されていない場合は無効で、なにも機能しません(例えば、音声が入力されていない単語や文章を表示しているときは **F2** の機能は画面に表示しません)。

a) **F1** LANGUAGE (多言語辞典使用時)

翻訳先言語を選択します。

ALL を選択すると収録している全言語の訳を順に表示します。

b) **F2** VOICE RECORD

音声を収録している単語・文例を表示しているとき、自分の音声を録音してネイティブ音声と比較します。

c) **F3** SEARCH DICTIONARY

: 他の辞書でクロスサーチします。

F3 EXAMPLE

: 文例を表示します。

d) **F4** SYNONYM / ANTONYM

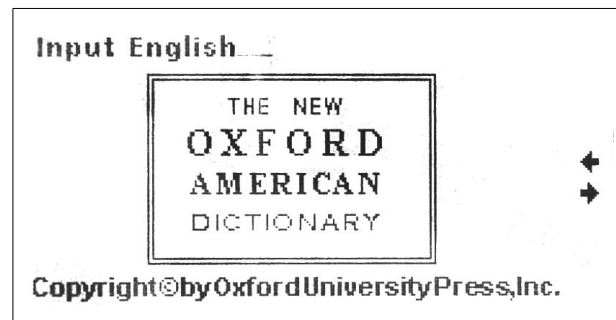
: 同義語・反意語を表示します。

e) **F5** INFLECTION

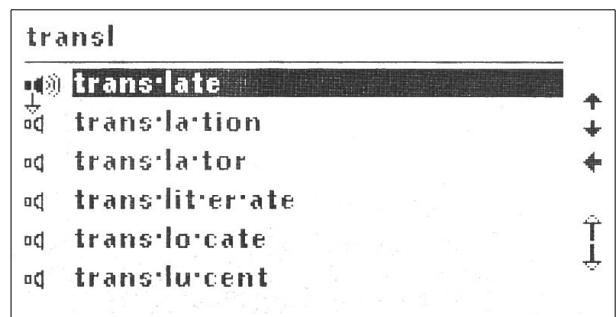
: 語尾変化を表示します。

オックスフォード米語辞典

英単語入力して **TRANSLATE ENTER** を押すと辞典の内容を表示します。



単語の入力途中では入力文字で始まる単語を表示します。



単語リストから **↑** **↓** で目的の単語を選択して **TRANSLATE ENTER** を押すと早く検索できます。



11. 学習機能

本機には英語学習のための7つのツール、他の言語学習にも有用な活用・語尾変化、会話・文例集を収録しています。

言語学習機能は機種によって異なります(右図は GT-M32a の例)。

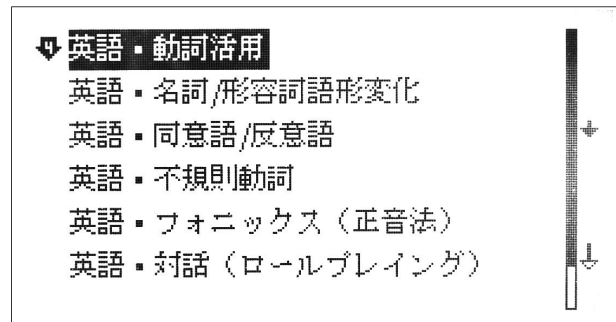
1. **START MENU** を押して初期画面を表示した後 **F3** を押すと学習機能選択画面を表示します(収録機能は機種によって異なります)。
2. **3** **4** で機能を選択して **ENTER** を押すと各機能の初期画面を表示します。



11.1 Learn English: 英語学習 (GT-M32i / GT-M32a)

英語学習に便利な動詞活用、名詞/形容詞語形変化、同義語/反意語、不規則動詞、フォニックス(正音法)、対話(ロールプレイング)、Test(単語ゲーム)の7つのサブメニューがあります。

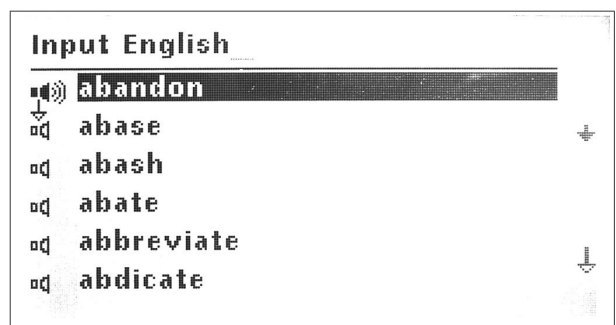
各機能の画面で、左端に表示される **1** は、単語・文例がネイティブ音声を収録していることを意味し、**1** **2** で選択して **ENTER** を押すと音声を聞くことができます。



動詞活用

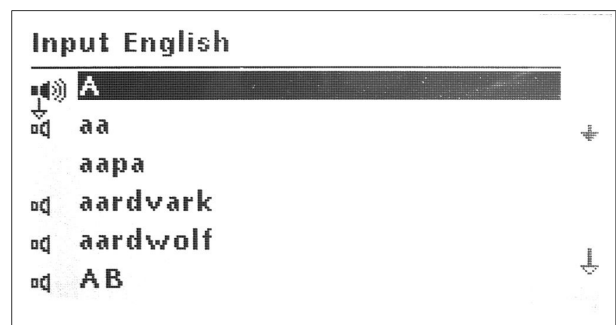
動詞を入力し、**1** **2** で選択して **ENTER** を押すと、一人称・二人称・三人称・一人称複数・二人称複数・三人称複数の現在形文例を表示します。

1 **2** で現在形(Present tense)、現在進行形(Present continuous tense)、現在完了形(Present perfect tense)、過去形(Past tense)、過去完了形(Past perfect)、未来形(Future tense)、未来完了形(Future perfect tense)の文例を表示します。



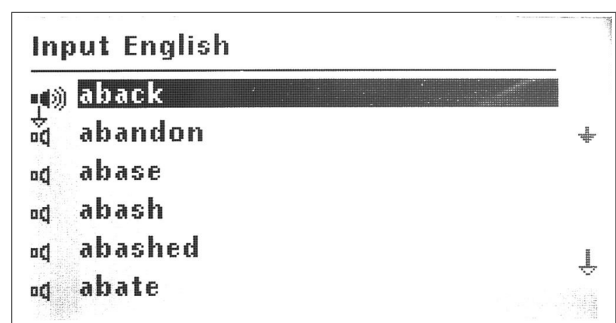
名詞/形容詞語形変化

名詞・形容詞を入力し、**1** **2** で選択して **ENTER** を押すと、名詞の場合は単数形・複数形、形容詞の場合は一般級(General)、比較級(Comparative) 最上級(Superlative)の変形を表示します。








同義語/反意語 (Synonym/Antonym)


単語を入力し、**1** **2** で選択して **ENTER** を押すと、同義語と反意語を表示します。






不規則動詞


動詞を入力し、 で選択して  を押すと、原形(Infinitive)、過去形(Past tense)、過去分詞(Past Participle)を表示します。



Input English __


 **abide**

 **abided**--abide (inflect) 

 **abode**--abide (inflect)









 **arise**

 **arisen**--arise (inflect) 

 **arose**--arise (inflect)

フォニックス(正音法)


 で発音記号を選択( は母音子音のページ切換え)して  を押すと20の母音(Vowel)、28の子音(Consonant)のネイティブ発音を聞くことができます。

Vowel		Consonant		
[i:]	he	she	we	1 
[i]	sit	wish	mill	2 
[e]	pen	yes	well	3 
[æ]	bad	lamp	glad	4 
[ə:]	verb	first	shirt	5 
[ə]	again	second	martyr	6 
 Pron. 				1/20

対話(ロールプレイング)


2～3人の会話例が10のメインカテゴリー、67のサブカテゴリーに分類されてネイティブ音声付で収録されています。

 でカテゴリーを選択して  を押すと会話例を表示します(サブカテゴリーに複数の会話例がある場合はリストからさらに選択します)。

数字キー1～3で発声させる台詞を選択して  を押すと会話のネイティブ音声を聞くことができます。


再生する会話内容を画面下部に表示したメニュー **1All** **2.Single** **3.Select role** から数字キーで選択することができます。

1. 表示している会話全てを連続再生します。
2. 表示している会話から1つの台詞を選択して再生します。
3. 表示している2～3人の会話から、いずれかの人物を選択します。先ず選択した人物の台詞を画面を見ながら自分で発音し、その発音が自動的に本体に録音されます。続いて、本体がネイティブ発音で台詞を発音し、録音した自分の発音を再生します。

音声再生可能な状態で  を押すと、音量・再生速度の設定ができます。

COMMUNICATION

SHOPPING

TRANSPORTATION 

EMERGENCY

SIGHTSEEING

BUSINESS CONVERSATION 

1/10

Peter: You have a wonderful house.




Nancy: Thank you.

Peter: What a nice room!

1All **2.Single** **3.Select role**

Test(単語ゲーム)

 で”Conjumania”, ”Guess the Word”, ”Hangman” から1つを選択して  を押すとそれぞれの単語ゲームを開始します。


  

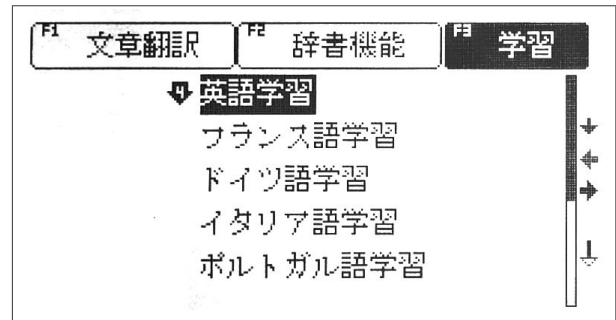
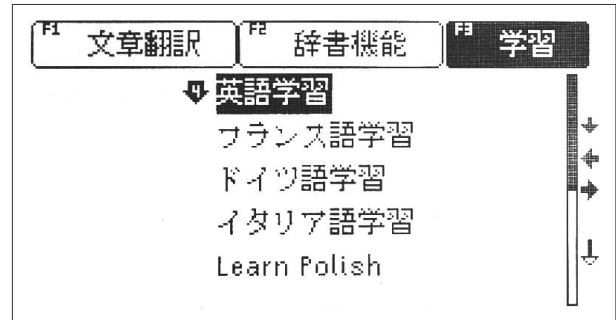
Conjumania

11.2 フランス語・スペイン語・ポルトガル語・イタリア語・ドイツ語・ロシア語 (ポーランド語(GT-M32i))

詳細は本体内蔵の取扱説明書(P.9)をご参照ください。

GT-M32i にはフランス語・ドイツ語・イタリア語・ポルトガル語・ロシア語・ポーランド語・スペイン語、GT-M32a にはフランス語・ドイツ語・イタリア語・ポルトガル語・ロシア語・スペイン語の動詞活用と名詞/形容詞語形変化を収録しています。

メニューから言語を選択して  を押すと各言語の単語入力画面を表示します。辞書と同様に単語を入力して検索すると動詞活用と名詞/形容詞語形変化を表示します。



11.3 会話・文例集

本機には2つ(CollinsとComet)のネイティブ音声付文例集(Phrases)を収録しています。

Collins Phrases (GT-M32i: 24ヶ国語／GT-M32a: 25ヶ国語)

文例数 : 1言語あたり約 2,000

カテゴリー数 : メインカテゴリー×14、サブカテゴリー×71


英語・ポルトガル語・スペイン語の地域言語(英語はイギリス・アメリカ、ポルトガル語は本国とブラジル、スペイン語は本国と南米)をそれぞれ別言語として収録しています。

Comet Phrases (GT-M32i: 32ヶ国語／GT-M32a: 32ヶ国)

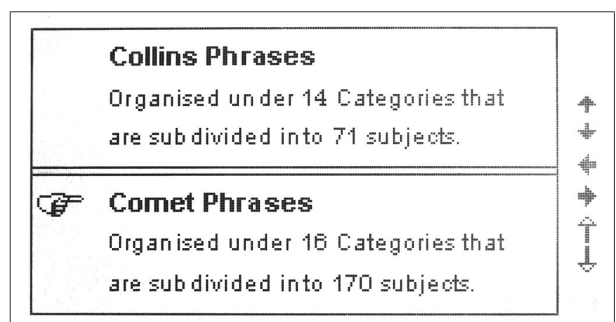
文例数 : 1言語あたり約 2,300

カテゴリー数 : メインカテゴリー×16、サブカテゴリー×170

これらの文例は、テキスト翻訳の入力時に表示する文例として表示されますが、「学習機能」の「会話・文例集」メニューから起動すると、カテゴリー分類から直接文例を検索することができます。

1. 会話・文例集の初期画面で、Collins, Comet のどちらかを選択して  を押すとカテゴリー名を表示する言語(英語表記)の選択画面を表示します。

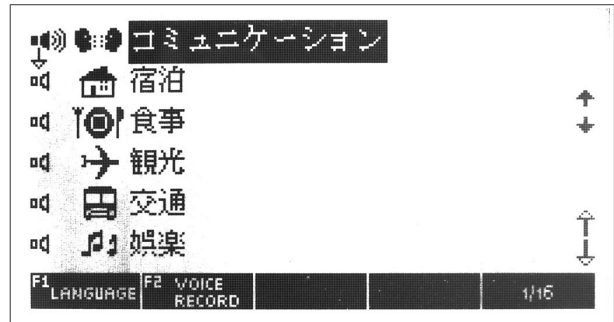
例では GT-M32i で Comet Phrases を選択します。



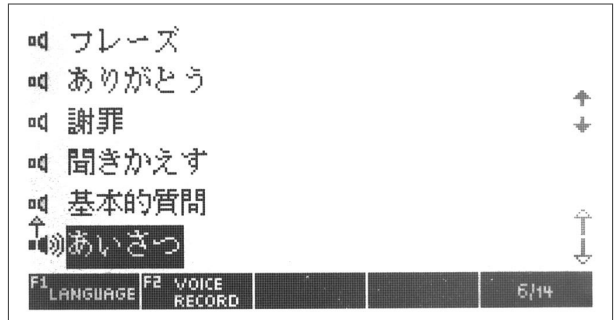
2.     で Japanese(日本語)を選択して  を押すと日本語でメインカテゴリー一覧を表示します(画面表示の例は GT-M32i)。



3. メインカテゴリーを で選択して を押すとサブカテゴリー一覧を表示します。



4. 同様にサブカテゴリーを選択して を押すとサブカテゴリー内の文例を12ヶ国語で表示します。



5. 文例を選択して を押すとネイティブ音声を聞くことができます。また、**F2** で録音して発音を比較して練習できます。
6. **F5** (→) でサブカテゴリー内の文例を収録順に文例を表示します。



7. 翻訳表示を翻訳元と翻訳先の2ヶ国語表示にしたい場合は、**F1** で言語を選択します。

初期設定は「ALL」で、画面は全32ヶ国語表示になっています。



8. 辞書を収録している言語にカーソルをあわせると(反転表示)、**F3** が有効になり、内蔵する辞書でクロスサーチできます。



- F1** LANGUAGE : 翻訳先の言語を選択します (ALL は 32ヶ国語表示)
- F2** VOICE RECORD : 音声を録音、ネイティブ音声と比較します。
- F3** SEARCH DICTIONARY : 他の辞書でクロスサーチします。
- F5** → : 次の文例を表示します。

11.4 User Dictionary (ユーザー辞書) (GT-M32i / GT-M32a)


「単語の追加」、「お気に入り」、「履歴」の3つの機能があります。

サブメニューから   で機能を選択して  を押して各機能を起動します。




単語の追加 (ユーザー辞書の参照・作成・削除)

ユーザー辞書に登録できる文字はアルファベットのみに日本語等の非アルファベット文字には対応していません。単語・意味・用法等の必要事項は全てアルファベットで入力します。詳細は本体内蔵の取扱説明書 (P.9) をご参照ください。

「単語の追加」を選択して  を押すと、ユーザー辞書の一覧を表示します。

F1 New : 新しいユーザー辞書ファイルを作成します

F5 Delete : 選択したユーザー辞書ファイルを消去します。


「New Words」(登録例)を選択して  を押すとユーザー辞書の単語検索画面を表示し、アルファベットを入力すると登録した単語を検索します。単語の追加・編集・削除は **F2** **F4** **F5** 機能を起動します。

F2 ADD : 単語を追加登録します。


F4 Edit : 選択している単語を編集します。

F5 Delete : 選択している単語を削除します。

お気に入り

[F1 文章翻訳]の中の収録単語・文例 と [F2 辞書機能]の中の単語を閲覧中に  で記録した「お気に入り」を登録順に表示します。

    で選択して  を押すと辞書・文例を表示します。

削除する場合は、 を押して消去メニューを表示し、

  で選択して  を押します。

Delete entry? : 選択している1項を削除


Delete all entries? : 全登録を削除

Enter/Esc : 削除中止



履歴 検索した単語・文例の履歴を表示します。

    で選択して  を押すと辞書・文例を表示します。

削除する場合は、 を押して消去メニューを表示し、

  で選択して  を押します。

Delete entry? : 選択している1項を削除

Delete all entries? : 全登録を削除

Enter/Esc : 削除中止



12. 計算機

TOOLS を押してメニューから計算機を選択して
ENTER を押すと、Standard Calculator(電卓)、
 Sience Calculator(科学計算)の選択画面を表示
 します。どちらかを選択して **ENTER** を押します。

Standard Calculator は電卓と同様の操作、Sience
 Calculator は数式を入力表示して計算します。

・(小数点)、+、-、×、÷、%、+/-、M+、M-、MR、MC は右図のキーで入力し、
ENTER が通常の電卓の「=」に相当します。

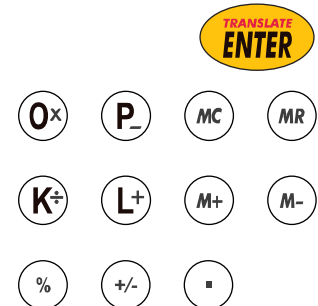
F1 :FUNC 関数

$\sqrt{\quad}$, X^2 , Ln, e^x , Log, 10^x , Sinh, Arsh, Cosh, Arch, Tanh,
 Arth, Sin, \sin^{-1} , Cos, \cos^{-1} , Tan, \tan^{-1} , X^y , $X^{1/y}$, $X!$, $X^{\frac{1}{3}}$, $\sqrt[3]{\quad}$, X^3 を選択して計算します。

F2 :D.G.R. Degree/Grads/Radian(角度単位)を切替えます。

F3 :AC

F4 :CE



13. 時差計算

TOOLS を押してメニューから時差計算を選択して **ENTER** を押すと、時差計算画面(英語表記)を
 表示し、City 1 の時刻を入力すると City 2 の時刻
 を表示します。

City 1/City 2 の都市名指定エリアの変更は
↑ **↓** **←** **→**、都市名はアルファベット
 キー(頭文字)と **1** **2** で選択します。

F1 :DST:ON/OFF

サマータイム設定の ON/OFF 設定



14. 通貨変換

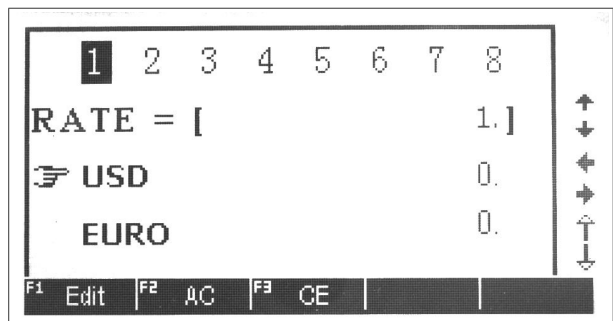
TOOLS を押してメニューから通貨変換を選択して **ENTER** を押すと、通貨変換画面を表示します。

8組(画面上部の1~8)の変換レートを登録でき、
1 **2** でレートを選択し、**3** **4** で入
 力通貨通貨を選択(**⇄**)して数値を入力すると、も
 う片方の通貨に変換します。

F1 :EDIT 通貨レートを設定します。

F2 :AC 電卓の AC に相当します。

F3 :CE 電卓の CE に相当します。



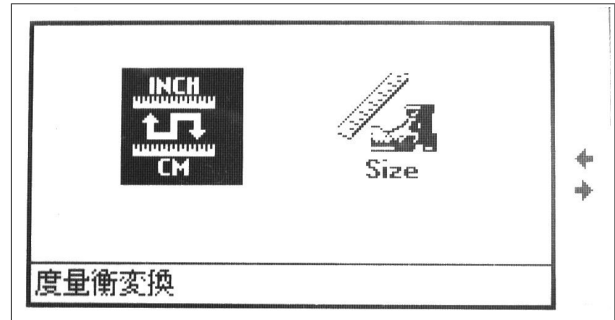
工場出荷時の変換レートは1:1になっていますので、ご使用前に設定する必要があります。

変換レートの設定

1. 設定するレート(1~8)を選択して **F1** を押すとレートが変更可能(反転表示)になります。
2. 数値を設定して **ENTER** を押すとレートが設定されます。
3. 通貨名を変更する場合はで反転表示を通貨名に移動して入力します。

15. 度量衡変換

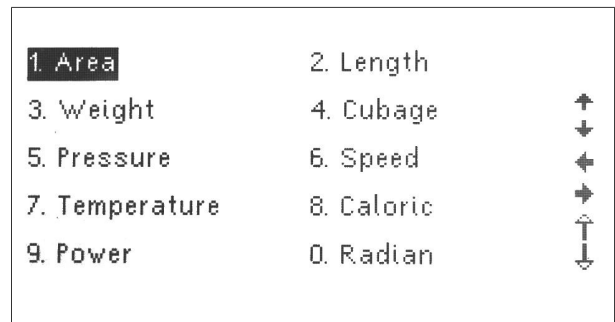
TOOLS を押して「度量衡変換」を選択して **ENTER** を押すと「度量衡変換」と「Size Conversion (サイズ表)」の選択画面を表示します。



度量衡変換

「度量衡変換」を選択して **ENTER** を押すと単位の選択画面 (英語表記) を表示します。

- | | |
|---------------|------|
| 1. Area | : 面積 |
| 2. Length | : 長さ |
| 3. Weight | : 重さ |
| 4. Cubage | : 体積 |
| 5. Pressuer | : 圧力 |
| 6. Speed | : 速度 |
| 7. Temperture | : 温度 |
| 8. Caloric | : 熱量 |
| 9. Power | : 力量 |
| 10. Radian | : 角度 |



- 変換する度量衡を選択して **ENTER** を押すか、項目番号の数字キーを押すと変換画面を表示します。

1 **2** : 単位選択

1 **2** **3** **4** : 変換先/元の切換え

- 数値を入力すると単位変換して表示します。

Size Conversion (サイズ表)

「Size Conversion (サイズ表)」を選択して **ENTER** を押すとサイズ表選択画面 (英語) を表示します。

1 **2** **3** **4** で表を選択して **ENTER** を押すとサイズ表を表示します。



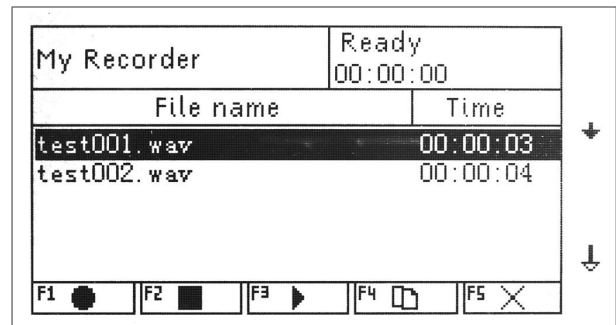
16. ボイスレコーダー(音声メモ)

TOOLS を押してメニューから「ボイスレコーダー」を選択して **ENTER** を押すと操作画面を表示します。

録音再生の操作は でファイルを選択してFキーの機能で行います。

- F1** : 録音を開始します。
- F2** : 録音を終了します。
- F3** : 選択したファイルを再生します。
- F4** : 選択したファイル名を変更します。
- F5** : 選択したファイルを消去します。

録音データは wav 形式で保存します。

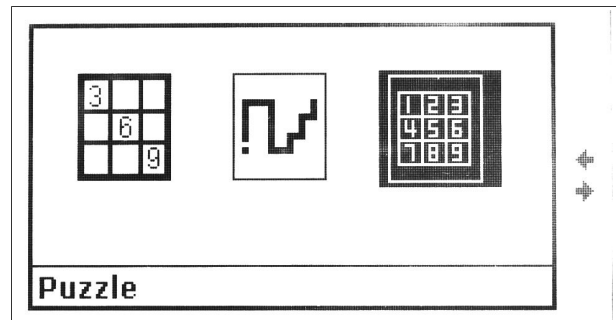


17. ゲーム

TOOLS を押して「ゲーム」を選択して **ENTER** を押すと右図のゲーム選択画面を表示します。

でゲームを選択して **ENTER** を押すとそれぞれのゲームを開始します。

詳細は本体内蔵の取扱説明書(英語)をご参照ください(→P.9)。



18. テキストファイルリーダー

本機をUSB 接続(P.8)してPC から書き込んだ「EUC コードの英語テキストファイル(*.txt)」を表示することができます。日本語などの非アルファベット表記言語は表示できません。

詳細は本体内蔵の取扱説明書(英語)をご参照ください(→P.9)。